

2025年2月6日
不二輸送機工業株式会社

独立行政法人日本学生支援機構が発行する
『ソーシャルボンド』への投資について

不二輸送機工業株式会社（代表者名：米中郁雄、以下『当社』という）は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構（以下、『同機構』という）が発行するソーシャルボンド（第78回日本学生支援債権、以下『本債権』という）への投資が決定しましたので、お知らせします。

『ソーシャルボンド』とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債権のことであり、グリーンボンドとともに、ESG⁽¹⁾投資の対象になります。同機構は、2023年4月、ソーシャルファイナンス・フレームワークについて、ICMA（International Capital Market Association/国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、日本格付研究所（JCR）からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しており、本債権は『ソーシャルボンド』として発行されます。

本債権の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる『教育の機会均等』や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の内、目標4『すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。』の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は、本債権を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

《本債権の概要》

銘柄	第78回 日本学生支援債権
年限	2年
発行額	300億円
発行日	2025年2月6日

(1) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉、「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと。

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと。

以上